



		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	1		教員・教材は訪問支援の目的や児童の発達段階等に応じて選定・準備しております。必要に応じて新たな教材の作成・見直しを行っております。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1		業務の効率化を図るため、職員同士で意見を出し合い、業務改善に努めております。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1		自己評価の結果はCOMPASS発達支援センター公式Webサイトにて公開するとともに、事業所の玄関にも掲示しております。また、保護者様のご意向を職員間で共有し、今後の改善点として話し合いをおこなっております。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1		日々、職員間で改善点を話し合い、会議を実施することで、より円滑で充実した業務運営を目指しております。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		1	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	1		年間計画に沿った定期的な研修を実施し、さらに県などが主催する研修や講演会にも積極的に参加するよう努めております。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1		定期的なアセスメントを実施し、児童の状態や保護者様のご意向を踏まえうえで、現状と今後の課題に沿った支援計画を作成しております。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1		支援に関わる全ての職員が日々話し合い、検討を重ねながら支援の質の向上に努めております。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1		訪問先施設では事前に先生方と丁寧な相談をおこない、意向を反映させるように努めております。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1		個別支援計画を基に、全職員が共通認識を持ち、一貫性のある支援を提供できるよう努めております。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1		日々の支援内容や出来事を記録し、職員間で共有することで、支援の継続性と質の向上を図っております。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1		集団活動への参加を促す支援、対人関係のサポート、先生への助言、家族支援などを支援計画に盛り込み、児童一人ひとりのニーズに応じた具体的な内容を設定しております。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1		個別支援計画を基に、全職員が共通認識を持ち、一貫性のある支援を提供できるよう努めております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1		朝礼・昼礼の際には、支援内容や役割分担について話し合い、職員間で情報共有を行っております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1		支援終了後は送迎の関係で振り返りが難しいこともありますが、当日の気付きや支援の振り返りは翌朝の朝礼時に全職員で共有しております。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	1		訪問先施設の活動に支障がないよう時間や場所を調整し、先生方の意見を尊重して連携しながら支援をおこなっております。また、訪問先施設のルールに合わせた関わり方を心掛けております。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	1		記録には支援内容だけでなく、その日の児童の体調や様子、気付いた点、気になることを記入し、職員間で情報を共有しながら支援の改善・検証に努めております。	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1		定期的なモニタリングを実施し、児童の現状を把握した上で、必要に応じて計画の見直しをおこなっております。		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1		担当者会議には、児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	21	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1		関係機関と連携を図り、統一した支援が行えるよう努めております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		1	現在、該当する児童はおりません。	今後、該当する児童がいる場合は就学前の担当者会議を通して、支援内容の情報共有と相互理解を図り、支援の方針が統一されるよう努めてまいります。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1		年間計画に沿った定期的な研修を実施し、さらに県などが主催する研修や講演会にも積極的に参加するよう努めております。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1		定期的に参加しております。	
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	1		報告書や家族支援時などを利用し、児童の様子をお伝えしたり、課題を共通理解できるよう努めております。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1		日々、保護者様と連携を図り、支援方法などを提案しております。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1		契約時は丁寧な説明を心がけ、質問や不明な点がないか確認しながら進めております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1		訪問前に事業の趣旨や支援の目的について整理し、訪問先施設に対して分かりやすく説明することを心掛けております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1		事前に連絡を取り、予定を立てたうえでモニタリングの時間を設けております。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1		保護者様から支援計画にサインをいただいた上で支援を実施しております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	1		家族支援の時間を設け、保護者様のお気持ちに寄り添いながら必要な助言をおこない支援につなげております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		1	現在保護者会は実施できておりません。	ご要望があれば、実施を検討してまいります。
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1		相談や申し入れがあった場合は迅速かつ適切に対応できるよう努めております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	1		毎月おたよりを発行し、活動の概要や連絡体制について保護者様にお知らせいたします。業務に関する自己評価の結果は事業所や公式Webサイトに掲載し、広く情報提供を行うよう努めております。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1		児童には一人ひとりに合わせた情報伝達ツールを用いて分かりやすく情報を伝えられるようにしております。保護者様とは日頃からお互いの情報をスムーズに交換できる関係性の構築に努めております。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1		訪問支援に加え、訪問先からの相談にも迅速かつ丁寧に対応できるよう、日常的に連絡が取りやすい体制を整えております。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1		訪問支援の実施後には必ず振り返りをおこない、支援内容や対象児の様子、今後の方針について意見交換をおこなっております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1		訪問支援後、報告書等で内容や様子について保護者様に分かりやすく適切に共有するよう努めております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1		個人情報や重要書類などは鍵付き書庫に保管しており、取扱いには、十分に注意しております。また、書類を破棄する際は、シュレッダーを使用しております。保護者様と契約を結んだ同意書の条件以外では決して個人情報が漏れないように細心の注意を払っております。	
非常時等の対応	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1		訪問先施設からの相談には、できる限り迅速かつ丁寧に対応し、信頼関係の構築に努めております。また、現場で取り入れやすい支援の工夫や具体的な対応方法を提案してまいります。	
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1		緊急時の対応マニュアルを作成しており、保護者様の見やすい場所に掲示し、周知・説明しております。発生を想定した訓練は年間計画を立て、定期的実施しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1		年度初めに年間計画を立て、地震・火災・風水害・不審者への対応などの避難訓練を定期的実施しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	1		ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有しています。またファイルに保管し、事例を振り返り、再発防止に努めています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1		定期的に職員研修を実施し、虐待防止への理解、意識向上に努めています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1		生命または身体を保護するためにやむを得ず必要となる場合については、保護者様の同意を得て支援計画に記載するようしております。	

